

能登半島 スマート観光プロジェクト

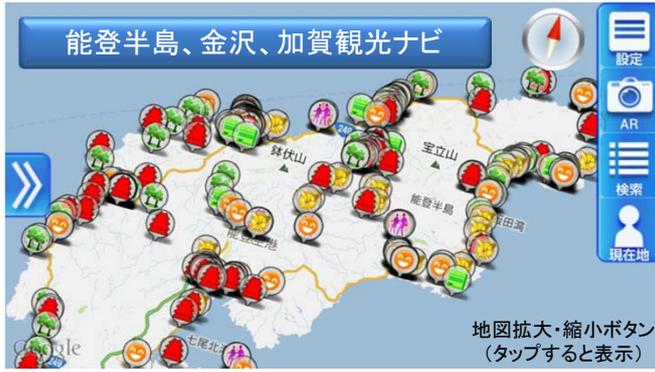
スマートフォンを使って、
もっと楽しく、もっと賢く観光してみませんか？

スマートフォンに無料の対応アプリ(SkyWare)を導入することにより、能登半島を中心とした石川県内 約450箇所の観光スポットの案内を文字・写真・音声・動画によりご覧いただけます。この機会に、是非、お試しください。



- ◆ 実施期間 2013年 3月 4日 (月) ~2014年 3月31日 (月)
- ◆ 提供エリア 能登半島を中心とした石川県内 (金沢城と兼六園にも対応。)
- ◆ ご利用方法 スマートフォンで GooglePlay 又は AppStoreから「SkyWare」アプリをダウンロードしてください。
- ◆ 対応OS Android OS、iOS
- ◆ 対応言語 日本語、英語、中国語 (繁体字又は簡体字)、韓国語

SkyWareの案内画面



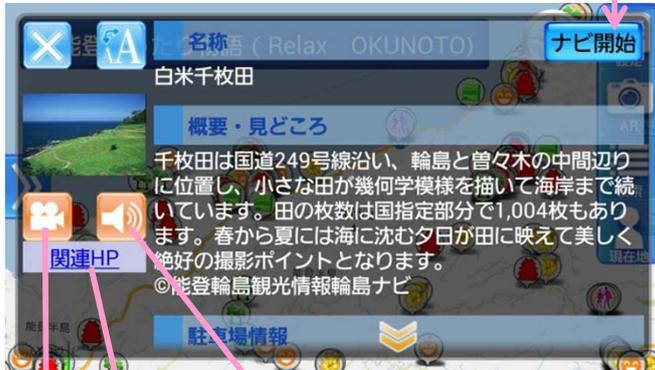
地域等選択
ARモード
検索画面
現在地を
中心に表示

アイコンを
タップ
【地図画面】



地図画面
検索画面
表示範囲
距離切替

タグ(吹出し)を
タップ
【AR画面】
表示場所までの
道順表示



動画再生
音声案内再生
関連ホームページ表示
【詳細案内画面】

【SkyWareアプリに関するお問合せ先】
株式会社NTTドコモ北陸支社 法人営業部
電話 0120-877-701

『能登半島スマート観光プロジェクト』とは

ICT奥能登「絆」づくり協議会(会長:泉谷 満寿裕 珠洲市長、副会長:梶 文秋 輪島市長、石川 宣雄 穴水町長、持木 一茂 能登町長、顧問:総務省北陸総合通信局長)は、観光部会(部会長:大藪 多可志 金沢星稷大学経済学部教授)において奥能登を検討フィールドにICTを活用した観光振興策を調査検討しています。

案内看板の大型化や設置箇所の増加は観光地の大切な景観を損ねる恐れがあります。一方、急速に普及しつつあるスマートフォン向けの情報提供サービスは、文字、写真、動画や音声案内のほか多言語にも対応可能といった特長があります。観光部会では、世界農業遺産である能登の里山里海の景観を守りつつスマートな観光を実現するため、スマートフォンを活用した「能登の里山里海」PR展開プロジェクトに取り組んでいます。

SkyWareアプリのダウンロードはコチラから



Android OS用



iOS用

SkyWareを起動したら

地域選択画面で、下記を選択してください。

能登半島、金沢、加賀観光ナビ

【利用に際してのご注意】

ご使用の際は、周辺の交通状況に十分ご注意ください。端末の操作、情報閲覧などの行為は安全な場所で行ってください。特に、お車等の運転中は絶対に使用しないでください。

外国語の案内テキストは、一部機械翻訳のものがあるため、誤訳が含まれています。予めご容赦ください。

アクセス記録は個人情報特定できない形で収集します。収集した情報は、利用状況の把握及びサービスの実施・企画・品質向上のための集計・分析にのみ用いるものとし、それ以外に利用することは一切ありません。

＜お問合せ先＞

ICT奥能登「絆」づくり協議会
共同事務局 電話 076-233-4430
(北陸総合通信局 情報通信振興室内)

協賛団体・企業

＜ 当プロジェクトは、以下の協賛団体・企業の御協力により運営しています。 ＞

総務省北陸総合通信局、石川県、輪島市、珠洲市、穴水町、能登町、奥能登広域圏事務組合、金沢星稷大学、北陸情報通信協議会、輪島商工会議所、特定非営利活動法人能登すずなり、能登町観光協会、一般社団法人テレコムサービス協会北陸支部、社団法人石川県情報システム工業会、日本放送協会金沢放送局、石川地上デジタル放送推進協議会(北陸放送株式会社、石川テレビ放送株式会社、株式会社テレビ金沢、北陸朝日放送株式会社)、株式会社北國新聞社、株式会社エフエム石川
(以下、社名五十音順)

株式会社アイ・オー・データ機器、エヌ・ティ・ティ・データ・カスタマサービス株式会社北陸支社、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ北陸、株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ北陸支社、KDDI株式会社、ソフトバンクモバイル株式会社、ドコモエンジニアリング北陸株式会社、西日本電信電話株式会社、能越ケーブルネット株式会社、株式会社パステルラボ、パナソニックシステムネットワークス株式会社、北陸通信ネットワーク株式会社、株式会社ヨーズマー、TIS株式会社